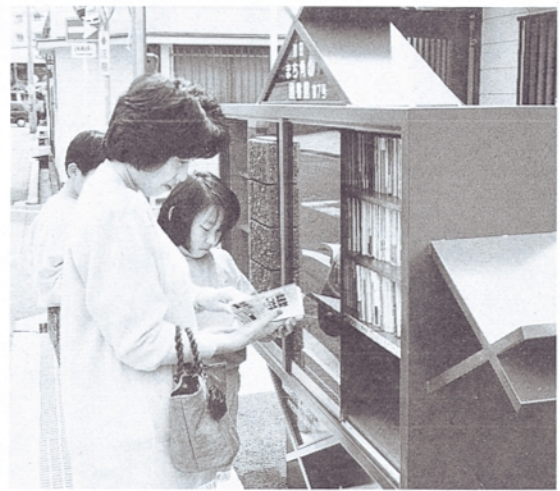


無人、無料、無施錠で貸し出し、返却も利用者任せというユニークなミニ図書館「まち角の図書館」が、4月4日、室町5番10号の室町防犯センター敷地内にオープンしました。

わたしの町の小さな図書館 「まち角の図書館」 7号館が室町にオープン



本棚ですが、中には皆さんから寄贈された文庫本や童話の絵本など約450冊が並んでいます。平成元年に1号館がオープンして以来、通勤・通学の途中や買い物帰りなどに気軽に利用で

同館は、「池田のまち角に図書館をつくる運動実行委員会」(古家孝人会長)が設置、市に寄贈したもので、今回で7館目になります。

同実行委員会では、市内の小中学校11カ所に設置することを目標に、今後も活動を続けていくと話しています。

まち角の図書館です

いつも図書館の提供ありがとうございます。今月の図書館の受け取りは11日(水)と25日(水)です。



西都市からの友好のハニワ寄贈

池田の「まち角の図書館」と同じシステムを取り入れた宮崎県西都市の「西都まち角の図書館」から、4月5日、古家さんにハニワのレプリカが贈られました。

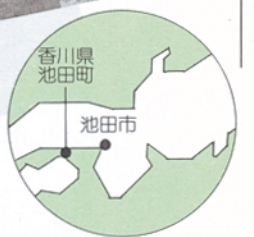
これは古家さんが発行していた地域紙「がらがら」が今年の2月に廃刊になったので、今までの労をねぎらって贈られてきたもの。

古家さんは「私を持っているよりは」と市に寄贈、歴史民俗資料館に置くことになりました。



EXCHANGE DIARY 池田交流日記

こどもふれあい探検隊が行く ～香川県池田町編～



(池田青年会議所が、4月1日～3日の3日間、香川県小豆島の池田町に「こどもふれあい探検隊」を派遣しました。この事業は、本市と姉妹組を結んでいる北海道をはじめ、長野、福井、岐阜、香川、徳島の各県にある池田町を訪ね、子供たちに双方の「池田」の良さを知らせてもらうと行っているもので、今回で2回目。参加したのは市内の小学5・

6年生28人で、現地の子供たちと交流したほか、オリブ園やしょうゆ工場などの見学をしました。また、うどん作りや魚釣りに挑戦(写真)。自分たちが作ったうどんや調理した魚の味は、きつと一生忘れないでしょう。今回の「探検」で見えてきたのも、子供たちにとって生涯の宝物になるに違いありません。

消費者相談員決まる

お気軽に ご相談ください

商品やサービス、契約に関する相談や苦情は年々増加し、その内容も複雑多様化しています。市は、消費者を保護するため、各小学校区に消費者相談員として50人(下表参照)に委嘱しているほか、消費生活センターに消費生活コンサルタントを配置しています。

問い合わせ 地域活動課(内線308)

校区	氏名	住所	電話
池田	加藤 禧志子	菅原町1-10	52-0134
	川勝 節江	上池田1丁目8-3	51-6027
	田口 章子	栄本町11-13	52-3930
	上田 千都子	建石町4-12	52-9149
桑野	山本 一枝	城南2丁目5-6	51-0687
	又吉 須美子	旭丘1丁目10-15	52-6037
	藤原 恵子	茨谷1丁目2-23	52-0407
	越田 日出子	茨谷3丁目2-22	53-9436
北豊島	吉村 幸子	畑1丁目10-24	53-8084
	竹内 英子	畑3丁目15-7	51-4967
	高橋 温子	住吉1丁目2-12	62-0770
	坊 章子	住吉1丁目18-18	61-5945
呉服	杉村 逸子	豊島南1丁目4-7	61-6641
	橋川 栄	豊島南1丁目4-9	62-1678
	村田 秀子	豊島南2丁目1-8	62-1020
	前田 千恵子	荘園2丁目7-18	61-6201
緑丘	梶田 操江	呉服町12-15	51-6384
	尾田 清子	宇保町9-19	51-0907
	山縣 知津子	宇保町9-23	53-5146
	肥田 育子	鴻寿美町5-5	51-7409
細河	鈴木 育子	鉢塚2丁目8-8	62-0851
	得津 美智子	鉢塚3丁目7-19	61-0202
	春井 紀世子	緑丘1丁目1-15	51-0275
	水野 真智子	緑丘2丁目1-11-201	61-6114
石橋	芦田 きみ子	緑丘2丁目7-11-507	53-4312
	梶田 恵美子	伏尾町328-3	51-9771
	一植 禮子	中川原町229	51-9683
	前田 豊子	井口堂3丁目6-9	62-2908
五月丘	福井 妙子	井口堂3丁目10-10	61-5282
	志方 義江	旭丘3丁目1-13	62-7769
	井手 日出子	旭丘3丁目6-23	62-2296
	岡田 基子	五月丘1丁目6-1	51-1943
石橋南	松枝 ヒサ工	五月丘2丁目4-15-2	51-1475
	宮原 嘉代子	五月丘3丁目1-33	51-7724
	黒坂 仁子	五月丘5丁目1-35	51-6395
	藤井 美佐子	住吉2丁目10-6	61-4453
神田	澤井 昌子	石橋1丁目19-21	61-7215
	大 路 多津子	石橋1丁目20-7	62-1517
	長 森 英子	石橋3丁目9-9	61-6257
	徳 永 佳子	石橋3丁目11-2	62-1222
伏尾台	松田 万智子	石橋4丁目20-7	61-0960
	池田 敏子	石橋4丁目21-12	62-6030
	二木 久子	神田1丁目23-1-207	53-3378
	山 川 和美	神田1丁目13-13	52-4458
伏尾台	仲尾 悦子	神田4丁目4-7	51-1513
	小林 總	神田4丁目6-20	51-0036
	阪井 廣子	伏尾台2丁目5-28	53-8396
	岩井 佳子	伏尾台2丁目10-1-201	51-3300
伏尾台	畑 正子	伏尾台3丁目8-13	53-1073
	花 川 幸子	伏尾台5丁目1-5-313	54-1389

くらしの 窓口 No.211

消費生活センター
53-5555

春、高校や中学校への進学時期になると、様々な塾から入塾説明会の日程を載せた「新年度生募集」のチラシが、また夏休み前になると「夏期講習生募集」のチラシが、新聞に何枚も折り込まれてきます。

過熱する一方の受験戦争と子供の減少を背景に、多くの塾が生徒獲得にしのぎを削っています。そういった塾に関し、相談がありました。

退塾ルール 知っていますか

子供の学習塾あれこれ

相談 「子供が通っていた塾に、翌月の3月から退塾すると伝え、3月は通わせていなくなつた。それなのに3月分の授業料3万8千円の請求書が来たので塾に問い合わせると、退塾の届け出が遅かったため3月は退塾扱いにはならなかったと言う。授業料を払うのなら3月末まで子供を通わせたのに、1日も受けていない授業料を支払うのは納得できない」

調べてみると、相談者が入塾説明時に受け取っていたしおり

毎年、このような塾に関する相談が数件ありますが、その多くは塾の指導内容への不満が潜在しています。その原因の一つは、入塾説明会やチラシの「少人数制の徹底指導」「完全個別で能力に合わせた指導」など過大な期待を抱かせる言葉や文章にあります。それを信じ入塾させたが「聞かされていたほど成績が上がらない」「少人数制と言っていたが多人数だった」「能力に応じた個別指導と聞いていたが一斉授業と同じだった」などという苦情が目立ちます。

通わせてみて初めて内容が分かるものですから、常に解約ということは起こりがちなのですが、退塾に関して詳しく説明している塾は少ないのです。

塾に関する苦情相談は、全国的にも増加しており、その防止のために最近、(財)全国学習塾協会が、自主ルールを作りました。ルールには●退塾に関し、利用者から途中解約の申し出があった場合は申し出た日で契約を終る、●広告表示には「完全」「100%」「絶対」などの完全性を意味する用語は使用しない、などと定められています。また、学習指導の形態で間違いやすい「個別指導」「個人指導」については、個別指導は「所定の時間内に、講師が生徒の必要に応じて個人的に指導を行う」とあり、教室に多人数の生徒がいる場合もあります。個人指導は「所定の時間内に、講師が一人の生徒に対し、マンツーマンで指導を行う」と明示されています。

学習塾選びは、きちんとした自主ルールのある、協会に加入している塾を選ぶのも一つの方法ですが、すでに通っている人の話を参考に、指導内容をよく調べ、入塾のしおりなどは事前に入塾を決めるくらい慎重さが重要です。また、入塾後も子供から時々塾の様子を聞くことも大切です。